

第77回全日本フェンシング選手権大会（団体戦）開催要項

- 1 主 催 公益社団法人日本フェンシング協会
大津市 大津市教育委員会
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会
- 2 主 管 滋賀県フェンシング協会
- 3 後 援 滋賀県 滋賀県教育委員会 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会
公益財団法人滋賀県スポーツ協会
一般社団法人大津市スポーツ協会 大津市フェンシング協会
- 4 期 日 令和6（2024）年12月20日（金）～12月22日（日）（3日間）
- 5 会 場 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜四丁目2-12 TEL 077-524-0221
- 6 日 程

期 間	開始時間	会場 及び 競技種目
12月19日（木）	13:30	技術委員会会議（ピアザ淡海3階大会議室）
	14:30	審判会議（ピアザ淡海3階大会議室）
	15:30	監督会議（ピアザ淡海3階大会議室）
12月20日（金）	9:00	男子エペ・女子フルーレ
12月21日（土）	9:00	男子フルーレ・女子サーブル
12月22日（日）	9:00	男子サーブル・女子エペ・閉会式

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜一丁目1番20号
TEL 077-527-3315

7 競技規則

国際フェンシング連盟（FIE）試合規則を準用するが競技方法については次項に定めるルールを適用する。

8 競技方法

- (1) 男子フルーレ・エペ・サーブル／女子フルーレ・エペ・サーブル
- ① 試合方式はエリミナシオン・ディレクト方式とする。
 - ② 各チームは監督1名・コーチ等1名及び選手3名で構成され、場合によっては補欠1名がこれに加わる。なお、選手が監督・コーチを兼ねることができる。
 - ③ 3位決定戦を行う。
- (2) 本大会に出場する選手は、主催者の用意する「ゼッケン」をマスクに貼りつけて出場すること。
- (3) 対戦は1名3分間の9試合リレー方式。45本先取とする。時間終了時の扱いはFIE規則による。
- (4) コールは試合開始30分前とする。
- (5) 準々決勝よりビデオ判定器を使用する。

9 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督及びコーチは令和6年度（公社）日本フェンシング協会登録を9月末日までに申請済の者であること。
 - (2) 2011年以前に生まれた者とする。（2025JOC杯カデの部・出場対象年齢）
 - (3) 選手及び監督・コーチ等は同種目・同種別において複数のチームに属することはできない。
 - (4) 所属団体とは別の団体で参加する場合は、6月30日又はブロック予選会申し込み締切日のいずれか早い日までに（公社）日本フェンシング協会に登録申請のこと。
- ※他県支部の選手との別団体、高体連加盟校選手同士、高体連加盟校選手と一般団体選手、日学連

加盟校選手同士、日学連加盟校と高体連加盟校、一般団体選手との別団体での出場は認めない。

- (5) 1団体につき外国人1名を登録することができる。
- (6) (公社)日本フェンシング協会 [登録規程](#)を確認すること。
日本協会HP 協会概要 → 規程類 → [登録規程 \(fencing-jpn.jp\)](#) 参照
- (7) 参加区分等及び出場チーム数は下表のとおりとする。

ブロック名等	支部名等	出場チーム数					
		MF	ME	MS	WF	WE	WS
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	2	2	2	2	1
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	2	1	1	2	1	1
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2	3	2	2
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	1	1	1	2	1	1
東海	静岡、愛知、岐阜、三重	2	1	1	2	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	2	1	2	2	2	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	1	2	1	1
四国	徳島、香川、愛媛、高知	1	1	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	1	2	1	2
推薦	2023年第76回大会1～4位のチーム(4チーム)	4	4	4	4	4	4
推薦	日本学生フェンシング連合推薦チーム	7	6	6	7	6	6
推薦	全国高等学校体育連盟推薦チーム	2	1	1	2	1	1
開催地枠	滋賀県	1	1	1	1	1	1
合 計		32	24	24	32	24	24

10 表 彰

- (1) 賞 状：3位まで授与する。
- (2) 優勝杯：授与する。(持ち回り)
- (3) メダル：各選手に対し優勝チームに金メダル、準優勝チームに銀メダル、3位チームに銅メダルを授与する。

11 用 具

- (1) F I E 競技規定(t)

選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t.20)。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著しく、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t.112)。

※ルール・審判委員会 2018年9月6日付「胸部保護具他に関する規則適用について」・2019年9月10日付「電気サーブル用グローブの規則適用について」・2024年1月22日付「FIE用具規定(m)の変更に伴う大会の適用について(訂正)」に準ずる。

対戦無意欲(ノン・コンバティビテ)の適用について(2023年1月20日)付けのルールを適用する。

その他、日本協会競技規則に準ずる。

[対戦無意欲\(ノン・コンバティビテ\)の適用について \(fencing-jpn.jp\)](#) 参照

<シニア大会について> 抜粋

用具規程【最新のFIEルールを適用】

- FJEポイント対象大会
- 全日本選手権大会(個人戦・団体戦)
- 国民スポーツ大会(成年の部)

<高校生以下の選手が上記の大会に出場する場合>

用具規定【2023年10月12日から適用】

※ブレードを除く

- ・ユニフォーム（上下） FIE 公認マーク付き (800N)
- ・半袖プロテクター FIE 公認マーク付き (800N)
- ・マスク FIE 公認マーク付き (1600N)
- ・サーブルグローブ FIE 公認マーク付き (800N)
- ・ボディコード FIE ルール
- ・エペソケット FIE ルール

(2) 用具検査は、次の日程で行う。

検査日時	実施種目	検査対象用具（提出上限数）
12月19日（木）10：00～16：00	男子エペ・女子フルーレ	・剣（4本） ・ボディワイヤー（3本）
12月20日（金）8：00～競技終了	男子エペ・女子フルーレ 男子フルーレ・女子サーブル	・メタルジャケット（2着） ・マスク（2個） ・マスクケーブル
12月21日（土）8：00～競技終了	男子フルーレ・女子サーブル 男子サーブル・女子エペ	フルーレ・サーブル（3本） ・電気サーブル用グローブ（2個） カフ（2個）
12月22日（日）8：00～競技終了	男子サーブル・女子エペ	・グローブ（2個）

※ 剣、ボディワイヤー、メタルジャケット、マスク、マスクケーブルの検査対象用具の量は、それぞれの種目ごとの選手1人当たりの上限個数とする。

※ ユニフォームはFIE公認800N、マスクはFIE公認1,600N以外使用できない。2018年9月6日付けの規則を適用する。

12 参加申込み

Web登録による参加申込みとする。

(1) 申込み期間

11月8日（金）～11月22日（金）の期間とする。

※ 大学生チームの申込みについても、同期間とする。

(2) Web登録による参加申込みは、2024年11月22日（金）までに以下リンク先より申込み手続きをすること。

<http://fencingsystem.jp/fes/>

※ 注意事項：

- ① 申込開始期日（11/8）以前での申込みはできない。
- ② システム上、期日を過ぎた申込みは一切受付できない。
- ③ 事前に協会登録を済ませた選手のみ登録ができる。
※ 自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにて連絡すること。
- ④ 詳しい協会登録・試合登録の方法は以下マニュアルを参照すること。

<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>

- ⑤ 参加申込方法の手順は、以下のとおり。※協会登録を済ませていない場合は⑥へ
 - 1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」にログインする。
 - 2) 該当の団体の「管理」をクリックする。
 - 3) 左側メニューの「試合登録」の中の「新規試合登録」をクリックし、該当の大会の「登録」をクリックする。
 - 4) 出場する選手と種目を選択して「確認」をクリックする。
※ 事前に協会登録が済んでいない選手は表示されない。
※ 複数の種目に複数の選手を一括登録できる。
 - 5) 「確認画面」にて申込内容を確認する。
 - 6) 支払い方法を「クレジットカード」「コンビニ・郵便局振込み票」から選択する。
 - 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了する。
 - 8) 「完了画面」が表示されると、Webでの試合登録が完了する。
「コンビニ・郵便局振込み票」の場合は12月4日（水）までに支払いを完了すること。
※ 団体登録は予選会までに行うこと。入金後の返金はいかなる場合も行わない。
※ 自動返信メールで登録内容を再確認すること。

※ 試合登録の領収証は「試合登録」の中の「登録状況確認・領収証」から一度だけダウンロードすることができる。

⑥協会登録の手順は以下のとおり。

- 1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」で、メールアドレスを入力しパスワードを発行する。
- 2) 該当の団体の「管理」をクリックする。
- 3) 左側メニューの「協会登録」の中の「2024度協会登録」をクリックする。
- 4) 昨年度の会員を「検索」または「新規追加」して登録者リストを作る。
- 5) 「確認画面」にて申込内容を確認する。
- 6) 支払い方法を「クレジットカード」「コンビニ・郵便局振込み票」から選択する。
- 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了する。
- 8) 「完了画面」が表示されると、協会登録が完了。「コンビニ・郵便局振込み票」の場合は速やかに支払いを完了すること。

※ 自動返信メールで登録内容を再確認すること。

※ 協会登録の領収証は「団体メンバー一覧」から一度だけダウンロードすることができる。

※ 問合せメールアドレスは以下のとおり。

touroku@fencing-jpn.jp 登録事務局 宛て

⑦ 参加上の注意

- 1) 参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを了承するものとする。
 - 2) WEB 参加申込み後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(公社)日本フェンシング協会事務局に対し文書「第77回全日本(団体戦)選手・監督 棄権届」をメールにて申し出ること。
 - 3) 申込み後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。大会不参加の場合でも、大会参加費用は支払うこととなる。
 - 4) 都道府県内において所属の違う選手同士で新チームを編成する場合は、6月30日又はブロック予選申し込み締切日のいずれか早い日までに登録を済まさないといけない。都道府県支部を跨いで団体登録は出来ない。この登録は、(公社)日本フェンシング協会事務局へ、「第77回全日本(団体戦)新規団体申請書」をメールにて申込むこと。また、予選を通過したチームは本大会出場への申し込みとして「第77回全日本(団体戦)本大会申込書」をメールにて申込むこと。
- ※ 未登録者及び申込期間後の参加申込みは認めない。
- ※ 他県支部の選手との別団体、高体連加盟校選手同士、高体連加盟校選手と一般団体選手、日学連加盟校選手同士、日学連加盟校と高体連加盟校、一般団体選手との別団体での出場は認めない。

⑧ 参加費(保険料含む) 1団体 1種目 20,000円 ※ 振込手数料は参加者負担とする。

13 チーム出場枠数・辞退・棄権の手続き

- (1) 参加申込み後、やむを得ない事情により出場を辞退・棄権する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、指定の棄権届「第77回全日本(団体戦)選手・監督 棄権届」をメールにて提出すること。棄権届は12月13日(金)17:00までは①日本フェンシング協会事務局 及び ②わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局の双方へメールにより、当日は技術委員会へ棄権届を文書により提出すること。
- (2) 申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度全日本選手権の当該ブロックの出場数を当該数減ずることもある。
- (3) 推薦された団体(前大会4位までを含む)は、申込期限までに参加申込みの手続きをすること。出場しない場合は、必ず(公社)日本フェンシング協会に連絡すること。
- (4) 各ブロック等に付与された出場チーム数に参加チームが満たない場合は、各ブロックの責任者は出場枠の返上を速やかに申し出ること。
- (5) 協会未登録及び登録手続き中(未済)の者及び参加申込期間を過ぎての申込みは認めない。
- (6) 各ブロックの出場数は、前年度のブロック予選出場実績及び本大会出場実績により決定する。

14 メンバーの変更

- (1) 参加申込み後、やむを得ない事情によりメンバーを変更する場合は、当該種目開始日の24時間前までに、指定の変更届「第77回全日本(団体戦)選手・監督 変更届」をメールにて提出すること。変更届

は、12月12日（木）17：00までは ①日本フェンシング協会事務局 及び ②わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局の双方へメールにより、当日は技術委員会へ変更届を文書により提出すること。

- (2) 提出された変更届については、技術委員会が協議しこれを処理する。
- (3) 前記(1)に違反したものについては、変更を認めない。

15 組合せ抽選会

- (1) 期日 令和6年12月1日（日）13：00～15：00
 - (2) 会場 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 内会議室
公益社団法人日本フェンシング協会 TEL03-5843-0040 FAX03-5843-0041
- ※（公社）日本フェンシング協会の責任において抽選する。

16 傷害保険

参加選手に対して、競技開催日8時30分以降、競技終了までスポーツ保険を付保する。
発生した傷害についての補償はスポーツ傷害保険の範囲とする。

17 ドーピング検査

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) 未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。
- (3) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情よりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規定に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 日本ドーピング防止規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- (5) アンチ・ドーピングに係わる基礎知識の習得に「ADeL」というeラーニングのページが掲示されているので、活用すること。

18 宿泊・弁当申込等

詳しくは「宿泊・弁当のしおり」を参照のこと。（後送）

※ 後日、（公社）日本フェンシング協会公式Webサイトで公表する。

19 練習会場

12月19日（木）～ 12月22日（日）までの4日間を準備する。

※ 練習会場内での各団体が持参した電気審判器を使用しての練習は、安全面確保のため、原則禁止とする。

20 地方予選

- (1) 各支部は、同一ブロック内の支部と協議の上、地方予選を実施し、開催支部が令和6（2024）年10月31日（木）までに（公社）日本フェンシング協会事務局宛にその結果を報告すること。なおブロック内で推薦する場合も同様とする。（予選が11月になる場合は連絡すること）
※本要項「22 大会に関する問合せ先（大会事務局）」宛。
- (2) 出場種目の制限はしない。

21 大会期間中の肖像権等

大会期間中に撮影された写真は、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会、滋賀県、大津市が作成する報告書・広報誌・ホームページ等に掲載されることがある。

22 大会に関する問合せ先（大会事務局）

- (1) 主催競技団体

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

公益社団法人日本フェンシング協会 TEL 03-5843-0040 FAX 03-5843-0041

地方予選結果報告および参加者・変更・棄権等お問合せ用メールアドレス：kyougikai@fencing-jpn.jp

※「全日本団体戦問い合わせ」を件名に入れること。

(2) 開催地

〒520-0805 滋賀県大津市石場10番53号

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局

(大津市 政策調整部 国スポ・障スポ大会局 大会競技課)

TEL：077-528-0310 FAX：077-522-7766

参加者・変更・棄権等お問合せ用メールアドレス：koku-spo.fencing@city.otsu.lg.jp

※「全日本団体戦問い合わせ」を件名に入れること。